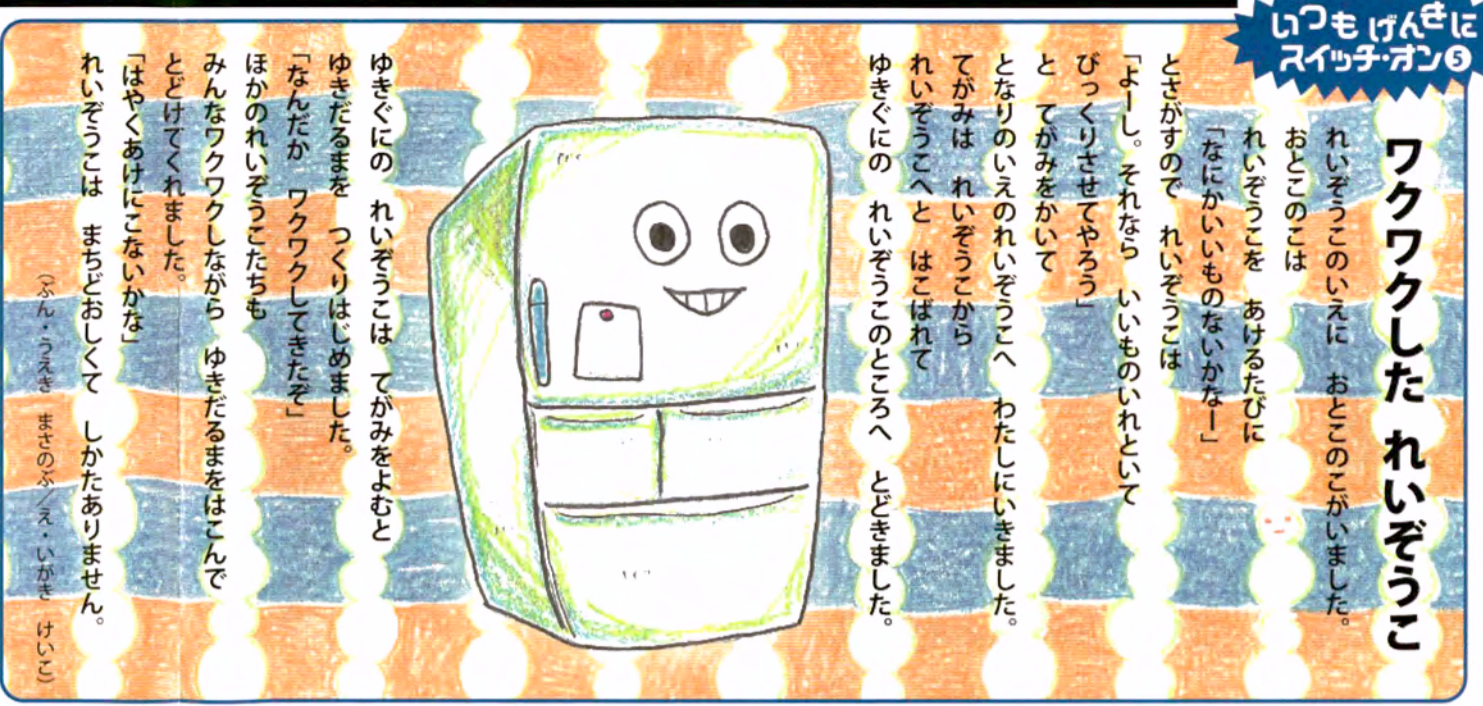
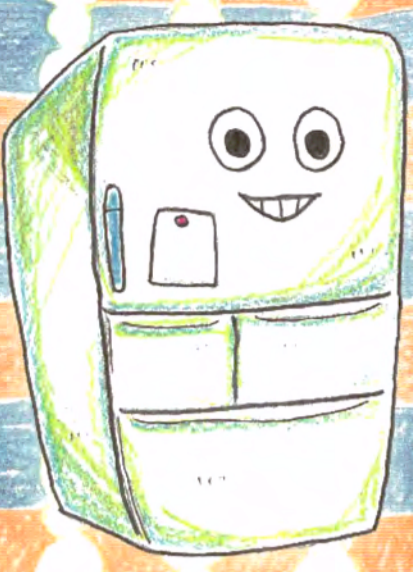


いつもげんきに  
スイッチ・オン!



れいぞうこのいえに おとこのこがいました。  
おとこのこは  
「なにかいいものないかな」  
とさがすので、れいぞうこは  
「キーッ。それなら、いいものいれといて  
びっくりさせてやろう」  
とてかみをかいて  
となりのいえのれいぞうこへ わたしにいきました。  
てがみは、れいぞうこから  
れいぞうこへとはこぼれて  
ゆきぐにの、れいぞうこのところへ とどきました。  
ゆきぐにの、れいぞうこは てがみをよむと  
ゆきだるまをつくりはじめました。  
「なんだか、ワクワクしてきたぞ」  
ほかのれいぞうこたちも  
みんなワクワクしながら、ゆきだるまをはこんで  
とどけてくれました。  
「はやくあげにこないかな」  
れいぞうこは、まちとおしくて、しかたありません。  
(ぶん・つえき まさきのぶ／え・いかりけいこ)



ワクワクしたれいぞうこ  
「なにかいいものないかな」  
とさがすので、れいぞうこは  
「キーッ。それなら、いいものいれといて  
びっくりさせてやろう」  
とてかみをかいて  
となりのいえのれいぞうこへ わたしにいきました。  
てがみは、れいぞうこから  
れいぞうこへとはこぼれて  
ゆきぐにの、れいぞうこのところへ とどきました。

## イメージする“わたし” 感じる“わたし” 造形する“わたし” いろいろな“わたし”が ひとつになって 〈造形遊び〉



造形スタジオの入り口で、“今日のプログラム”の説明を聞き、何をつくるか決めます

### GO! GO! 夏休み いいいいいっぱい あそぼう こどもの城

夏休みは毎日開催!  
2010夏休み特別期間  
7月21日(水)～8月31日(火)  
開館時間 10:00～17:30 ※入館は17:00まで  
入館料 小学生以下400円(小学生以上中学生未満)  
おとな500円  
※夏休み特別期間に限り、20人以上の団体は入館料が半額になります!  
※事前申し込みが必要です。

ドトールバス  
こども用 1,500円  
おとな用 1,800円  
7月10日発売開始  
各駅別料金と、入館料を併せてお支払いください。

こどもの城  
http://www.kodomono-shiro.jp

〔こどもの城〕3階の造形スタジオは、〈造形遊び〉を楽しむスペース。紙をはじめ、木や竹、ねんど、ときには金属などの〈素材〉を使って、いろいろなものを“造形(表現)”します。頭のなかにイメージしたものを、さまざまな〈素材〉、さまざまな〈道具〉、さまざまな〈方法〉を使って、“かたち”にしていきます。このとき、子どもたちはたくさんのごときを経験します。

最初に〈素材〉を目にしたとき・手にしたとき、〈道具〉を使って“かたち”を変えていこうとすると、つなぎあわせようとするとき——重さ、軽さ、かたさ、やわらかさ、あたたかさ、つめかさ、ザラザラ・スベスベ・ツルツルなどの手ざわり、色、つや、かがやき——さまざまなことを手や目、耳などの五感とおして感じ取ります。〈素材〉から感じとったことは、イメージを“造形(表現)”していくときに、たくさんアイデアをあたえてくれます。

イメージする“わたし”、感じる“わたし”、造形する“わたし”——いろいろな“わたし”がひとつになって、〈造形遊び〉を楽しむのが造形スタジオの活動です。

### いろいろな〈素材〉を 〈素材〉に適した〈技法〉を使って “造形(表現)”していく「オープスタジオ」

造形スタジオのワークショップのひとつに「オープスタジオ」があります。いろいろな〈素材〉を、〈素材〉に適した〈技法〉を使って“造形(表現)”していくことを楽しむプログラムです。春から夏休みにかけては、“動物(アニマル)”を題材にして、紙や金属、布、ビニールなどの〈素材〉を使って、それぞれの〈素材〉の性質を生かした造形遊びをしています。夏休みは〈造形 アニマル・パラダイス〉です。

ライオン、きりん、へび、いぬ、ねこ——子どもたちは、いろいろな“動物(アニマル)”を作ります。一人ひとりの個性があるので、同じライオンでも強いライオン、かわいらしいライオン、やさしいライオンなど、いろいろなライオンになります。

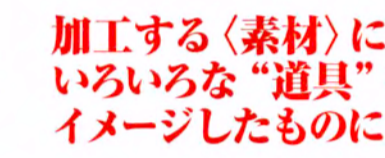
使う〈素材〉によっても、ちがってきます。真新しいピーンとした紙は、少しぐらい曲げても、元にもどろろとします。グシャグシャにもんで丸めてしまうと、丸まった形のままになります。紙には、いろいろな“顔”があります。しわくちゃになった紙は、やわらかく、布のような手ざわりになります。丸めて、いろいろな形にすることもかんたんです。“やわらかい感じ”を生かした作品を作りたいくなります。ピーンとした紙なら、箱のようなものを思い浮かべるかもしれません。

私たち一人ひとりの個性、〈素材〉のもっている性質、作ろうしているもの——いろいろな要素が組み合わさって、“造形(表現)”になります。「オープスタジオ」は、いろいろな組み合わせを体験して、身の回りにあるいろいろなものを“感じ”、イメージを“造形(表現)”する楽しさ、おもしろさを体験する〈造形遊び〉のプログラムです。

### 手のりビニール (8月1～14日/親子)

すきとおった色つきのビニールと、荷造りなどに使うエアクッションを使います。どちらも“軽さ”という性質があります。エアクッションには、小さな空気のかたまりがたくさんあるので、押すと反発します。ビニールでびったりとくむと、表面が風船のように“ふくらんだ感じ”になります。“軽さ”と“ふくらみ”がポイントです。

エアクッションを丸めて、セロハンテープでとめながら、動物の形にしていきます。新聞紙を丸めてつくるように、思いどおりの形にはなりません。ちょっと“ふくらんだ感じ”が、かわいらしい印象。リアルな動物ではなく、とくちょうをとらえ、それを生かした動物になるようです。手足や目をつけ、輪ゴムをつけることで完成です。



### 加工する〈素材〉にあわせて いろいろな“道具”を使いわけ イメージしたものに近づけていく

〈素材〉を加工＝形を変えるときには、“道具”を使います。“はさみ”という道具も、切る〈素材〉＝用途によって、たちばさみ(さいほう用)、キッチンばさみ、工作用はさみ、植木ばさみなどたくさんの種類があります。穴をあけるドリルも、金工用と木工用があります。接着剤は、紙、木、タイル、プラスチック、皮、布用など、たくさんの種類があります。

加工する〈素材〉にあわせて、いろいろな“道具”を使うのも「オープスタジオ」の楽しさのひとつ。アルミニウムや銅の板を木づちでたたいて、立体的な形をつくることもできます。たがねという“道具”を使って、金属の表面にいろいろな模様をえがくこともできます。木は、のこぎりで好みのかたちに切ることができます。糸のこを使えば、曲線も切り出すことができます。ザラザラした感じがいやなら、やすりでみがいてツルツルした表面にすることもできます。

いろいろな“道具”を使うことで、〈素材〉のかたちを変え、イメージしたものに近づけていきます。〈素材〉を加工していくときにも、いろいろな発見をします。頭のなかのイメージがはっきりしていったり、こんなこともできそうだとイメージが広がっていったり——“造形(表現)”することの楽しさが増していきます。

親子コーナーでは、小さい子でも“造形(表現)”しやすいように、加工しやすい〈素材〉を選んでいきます。子どもたちだけで作るクリエイティブコーナーでは、のこぎり、ドリル、はんだごさなどの“道具”を使って加工する〈素材〉を使います。

### アニマルレリーフ (8月15～31日/小3～)

うすく、細長い木の板と小枝などの“木”を〈素材〉としたプログラム。板の上に、さまざまな形の部材を組み合わせて動物を作り、くぎや接着剤でとめていきます。くぎの頭なども、もようとして生かします。木を切るのは、のこぎりだけなので、切り口は直線。三角や四角など、多角形の部材を組み合わせます。丸い形は……小枝を輪切りにします。

動物の体には、たくさんの曲線がありますが、「アニマルレリーフ」では、のこぎりでの切った“直線”の組み合わせで“造形(表現)”します。



### 金アミマル (8月1～14日/小3～)

細い針金で編んである“金あみ”は、金属の板や棒とちがって、丸めたり、のぼしたり、縮めたり——が、かんたんにできます。曲げられたところは、そのままの形が保たれます。金属なのに、形が作りやすいという性質があります。

金あみの切り口は、けがをしないように、折り返して金づちでたたいておきます。体と頭の2つに分けて作り、最後に組み合わせて、かざりをつけます。アルミ線などいろいろな部品をつなぎあわせるので、ラジオペンチなどの“道具”を使います。

全身が“あみ”になっているので、向こう側が見える、押さえてみるとクッションのように押し返してくる——ちょっと変わった“金属”の一面を生かした“造形(表現)”が楽しめます。

子どもたちだけで作るクリエイティブコーナーでは、のこぎり、ドリル、はんだごさなどの“道具”を使って加工する〈素材〉を使います。

### アニマル帽 (8月15～31日/親子)

紙という〈素材〉は、色、厚さ、かたさ、大きさなど、たくさんのバリエーションがあります。どの性質を生かすかによって、プログラムも変わります。

「アニマル帽」では、子どもがかぶれる、動物の形をした帽子を作ります。紙をもんでやわらかくして、動物の形を作りやすくします。



夢をかたちに。

私たちはいつだって、未来に向かってすすんでいます。  
だからいま、未来に向けてつづいています。  
自由と安心に満ちた ICT サービスと、心をつなげるネットワーク。  
そして、美しい地球を守っていく仕組み。すべての夢、かたちにするために。  
富士通は、挑みつづけます。

FUJITSU

shaping tomorrow with you

夢をかたちに



【こどもの城】の七夕プログラム「うたってハッピー～たなばたスペシャル」(写真=左)では、「たなばたダンス」になってステージで元気にダンス。「天までとだけ ねがいごと」(写真=右左、右右)では、パネルを見ていわれを学んだり、願いごとを書いた短冊や折り紙で作った七夕飾りを笹竹に飾りました。



「It's! ライフセービング」で「着水水泳」など、水辺の安全を学ぶ

安全で楽しい夏休みを過ごすために「It's! ライフセービング」が、子ども29人、大人3人が参加して7月4日に開かれました。水辺の標識(安全、注意)や離岸流(岸から沖へ向かう早い潮の流れ)についての説明、けがなどの対処法などについての講義を聞いたのち、身の回りにあるものを使って浮いてみたり、服を着たまの「着水水泳」をプールに入って実際に体験しました。協力は、日本ライフセービング協会。

水に親しむ「親子DEばちばち」希望者が多く、2回に分けて開催

お母さん、お父さんに抱かれてプールに入る1～3歳の子どもたち。ちょっと不安げなようす。しっかりと抱きついていきます。そのままの形で、少しずつ水の中に体をしずめて、水に慣れるようにしていきます。親子でスキンシップをはかりながら、水に慣れ親しむ「親子DEばちばち」が7月4日に開かれ、40組の親子が参加しました。希望者が多かったため、開催日を増やして10日にも同じプログラムを行いました。



子どもたちの実行委員会が運営しおもちゃの「とり+かえっこ」開催

遊ばなくなったけど、捨てるのはもったいない—そんなおもちゃを持ちよって、ほかのおもちゃととりかえることができる「とり+かえっこ」が、6月19・20日にアトリウムギャラリーで開かれました。運営にあたったのは、公募で集まった7人の子どもの実行委員会。持ってきたおもちゃと交換したり、仕事を手伝ったり、遊びに参加したりして「かえるポイント」を集め、お目当てのおもちゃと交換していました。

頭の「ポイ」をねええ! 「キッズクラブ」が水鉄砲遊び

Tシャツの下は水着。どんなにぬれても平気なように、準備は万端。2つのチームに分かれて、おもいっきり水鉄砲を撃つのは「キッズクラブ」の子どもたち。金魚すくいの「ポイ」を頭につけて、破られなかった人の多いほうが勝ち。全身ずぶぬれになって、ゲームを楽しんでいました。「キッズクラブ」は、小1～4を対象にした「あそび」のクラブ。どんな「あそび」をするのかは、みんなの話し合いで決めていきます(7月3日・ネット広場)。



266人が「こどもの城マタニティ・コンサート」を楽しみました

第25回「こどもの城マタニティ・コンサート～ヴァイオリンとピアノによる母へのプロローグ～」が7月4日に青山円形劇場で開かれ、妊娠している女性とその家族266人が集まりました。2人の子どもの母でもあるヴァイオリンの野口千代光さんは、育児の経験談をおりまぜながら、タイスの瞑想曲などを演奏。ピアノは加納麻衣子さん。

このほか、産婦人科と小児科の医師による「メディカルトーク」、体育事業部のスタッフによる「リラックス体操」、絵本の読み聞かせと演奏のコラボレーション「絵本deクラシック」が行われ、ゆったりと心安らぐ時間を過ごしました。協賛:和光堂(株)、大島椿(株)、タカタ(株)、ユニ・チャーム(株)、ピーンスターク・スノー(株)。



■青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

青山劇場

- 高円宮殿下記念 ローズマリー・ガラ 2010～青山劇場開場25周年記念事業～  
▽8月7・8日▽S席=9,000円、A席=7,500円 (問) 03-3797-5678
- 青山太鼓見聞録(伝説のチカラ)  
▽8月13日▽S席=4,000円、A席=3,500円 (問) 03-3797-5678
- 第9回東京国際和太鼓コンテスト  
▽8月14・15日▽大人=2,500円、中学生以下=1,000円 (問) 03-6910-2345
- 薩摩ノリマサコンサート「Appassionato」  
▽8月20～22日▽6,500円 (問) 050-3535-9512

D-BOYS STAGE 2010 trial-2

- 「ラストゲーム」  
▽8月26日～9月5日▽S席=7,000円、A席=6,000円 (問) 0570-00-3337
- 井上芳雄10周年記念コンサート  
▽9月11～20日▽10,000円 (問) 0570-00-3337

青山円形劇場

- fulare\_pad風風風(フリャーパッドフフ) LIVE  
▽8月5日▽3,500円 (問) 03-5456-9155
- かたり2010 戦火に散ったプロ野球選手  
▽8月11日▽景の部=2,000円、夜の部=3,500円 (問) 03-5971-9002
- 太鼓見聞録外伝(大江戸助六太鼓、一本!)  
▽8月12日▽3,000円(当日=3,500円) (問) 03-3797-5678
- 和太鼓カレッジ  
▽8月13～15日 (問) 03-6910-2345
- シ・カンパニー公演「叔母との旅」  
▽8月20日～9月19日▽6,000円 (問) 03-5423-5906



部=3,500円 (問) 03-5971-9002

こどもの城となかまたち 全国児童館おりがみ作品展 参加27児童館が決まる

平成22年度「全国児童館おりがみ作品展」の参加申し込みが、6月30日に締め切られました。全国から多数の応募がありましたが、選考の結果、立体12館、壁面12館、写真3館の合計27館に出品をお願いすることになりました。今回は北海道から南は鹿児島県まで、全国各地から応募がありました。児童館に遊びに来る子どもたちが力をあわせて、夏休みを利用して作品作り。できあがった作品は、「こどもの城」で開催する「全国児童館おりがみ作品展」(11月11～28日)で展示したのち、平成23年6月まで全国各地で巡回展示を予定しています。今回の作品展のテーマは「むかしばなし」。みんなが知っている「むかしばなし」もあれば、住んでいるところに伝わっている「むかしばなし」もあります。「作品作りをとおして、地元で伝わる民話を子どもたちの心に刻むことができればと思います」というコメントをつけて応募してくるところもあり、どのような作品が集まるのか期待がふくらみます。

し」もあれば、住んでいるところに伝わっている「むかしばなし」もあります。「作品作りをとおして、地元で伝わる民話を子どもたちの心に刻むことができればと思います」というコメントをつけて応募してくるところもあり、どのような作品が集まるのか期待がふくらみます。



全国児童館おりがみ作品展(こどもの城)

平成22年度「全国児童館おりがみ作品展～むかしばなし」参加館

- 立体作品 □札幌市丘珠ひばり児童会館/種市放課後児童クラブ/どりーむキャンパス(岩手県)/福島市野田児童センター/ぐんまこどもの国児童会館/ふじみ野市児童センター(埼玉県)/川崎市二子こども文化センター(神奈川県)/伊勢市明照児童館(三重県)/京都市大塚児童館/姫路市北児童センター(兵庫県)/伊予市児童館あすなろ(愛媛県)/宗像ユリックス(福岡県)/キッズランド児童館(鹿児島県)
- 壁面作品 □札幌市ひのまる児童会館/平石町児童館(岩手県)/秋田市すくすく学童クラブ/守谷市北守谷児童センター(茨城県)/犬山市城東児童センター(愛知県)/福井市すずのこ児童館/東近江市立あかね児童館(滋賀県)/京都市久我の杜児童館/神戸市総合児童センター「こべっこランド」/出雲町三成児童館(鳥取県)/山口県児童センター/えびめこどもの城
- 写真作品 □札幌市屯田児童会館/同・豊園小ミニ児童会館/同・中の島児童会館

※順不同

高校生ボランティア L.I.T.が企画・運営

ときあかせ! るちゃど村の七不思議!!

8月28・29日 フリーホール

高校生世代のL.I.T.(Leader In Training)のメンバーが企画・運営する「遊びのプログラム」が8月28・29日にフリーホールで開かれます。題して「ときあかせ! るちゃど村の七不思議!!」。受け付け時間は、11時～16時。夏休みを利用して、るちゃど村の親戚の家に遊びに来た子どもたち。ちょうど、夏祭りが開かれていました。そこで話題になっているのが「るちゃど村の七不思議」。古くから

村に伝わる7つの「不思議」があると言うのです。どんな「不思議」なのか、親戚の人に聞いても、口をつぐんで教えてくれない。ようやく、緑日のゲームに参加するとヒントがもらえる、ということが分かったので、ヒントを集めに行くことに……。ヒントに秘められた謎をといて、「る



昨年の「集まれ!ちびっこ海賊団」リット海への大冒険!

子どもの遊びをサポートする高校生世代のボランティア

9月からスタートするL.I.T.の新メンバー募集

L.I.T.(Leader In Training)は、高校生世代の社会参加活動プログラム。トレーニング中のリーダーという意味で、「こどもの城」のなかで、「あそび」をとおりて子どもたちとふれあうボランティア活動をしています。L.I.T.の活動の目的は—大きく3つ。ボランティア活動の意義と重要性、活動をとおして得られる喜びを見つけ、健全な社会の担い手としての自覚を促す機会とする。子どもたちとのふれあいをとおして、認める・認められること、心をかよ

せて活動することの喜びを知り、自己肯定感を醸成し、他者理解の機会とする。自主的なグループのなかで、他者を尊重しながら一人ひとりが個性や能力を発揮し、自己実現・自己確立の機会とする—の3つ。夏休みに行く「ときあかせ! るちゃど村の七不思議!!」は、1年間のまとめになる活動。野外活動では、子どもと大人のあいだの「お兄さん、お姉さん」として活動することもあります。9月から始まる平成22年度のメンバーを募集します。活動は来年8

8月22日 つくって演じる人形劇2010 受講生募集中

ウレタンなど身近な素材で人形を作り、演じ方を学ぶ

身近にある素材を使って人形を作り、作った人形を使って演じ方を学ぶ「つくって演じる人形劇2010」が、8月22日(10時～17時)に「こどもの城」で開催されます。児童館・保育所・幼稚園などで子どもにかかわる指導者および一般(高校生以上)が対象です。定員は30人。受講料6,500円(材料費込み)。先着順に受け付けしています。講師は、NHK教育テレビ「ハッチポッチステーション」などで、人形の制作・出演を担当している「人形劇・木ぐつ木」の鹿島佳子さん。最初に、ウレタン、靴下などの身近な素材を使った人形作り。子どもたちを集めて人形劇を見せるときにも使える、しっかりした人形を作り

ます。そして、人形劇の実習。人形の扱い方、使い方、そして人形劇として演じるときの「こつ」を学びます。「不完全な物体の「人形」が、(人や動物とは違う)不完全に動くのを見て、驚いたりあきれたり、また感動したり、笑ったり泣いたり。(見終えたあと)なんで、あんな稚拙なものが夢中になってしまったのか、と思うでしょう」と鹿島さん。そこに、人形ならではの不思議な魅力があると話します。人形を作って演じるまでの講習をとおして、表現することの楽しさを学びます。お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部(03-3797-5675)まで。

8月29日にバンパー大会 参加エントリー受け付け中(小1～高3)

第46回バンパー大会が8月29日に、プレイホールで開かれます。小学生の部(小4～6)は10時30分～12時30分、中学生の部(中1～高3)は14～16時。年齢別に2部に分かれてゲームを行います。定員は各部とも30人。

参加資格は、それぞれの学年に相当する年齢の人で、小・中学生コーナーでバンパーで遊んだことがある人。先着順でエントリー受け付け中。お申し込み・お問い合わせは、プレイ事業部(03-3797-5661)へ。

9月開講の(こどもの城)の講座 受講生募集中

募集コースなど、詳しいことは講座・クラブ受付【03-3797-5666】にお問い合わせください。

わくドキ キャンペーン

キャンペーン期間中(7月10日～8月31日)、何回でも使えるお得な「優待バス」——ドキドキバス(こども用)1,500円、わくドキバス(おとな用)1,800円。期間中5回利用することに、秋から使え

る【こどもの城】入館招待券1枚をプレゼントします。7月10日から発売しています。

夏休み特別期間(7月21日～8月31日)に限り、20人以上の団体は、入館料が半額になります。

インターネット予約限定企画

☆おとな限定☆スポーツクラブ リフレッシュプラン  
【こどもの城】のホテルに宿泊して、プールなど限定のプランです。「じゃらんnet(じゃらん東京)」「るるぶトラベル」のサイトから、ご予約いただけます。  
宿泊プラン  
こどもの城 ホテル・研修室 TEL 03-3797-5677 FAX 03-3406-7805